

にっしん わいわい フェスティバル

スマホやパソコンで
アクセス！

今年は
**Web
開催**

ホームページを見てくれた人には
プレゼントがもらえる企画もあるわい！
詳しくは、
広報にっしん7月号をチェック
だわい！

市役所・にぎわい交流館で
冊子でもご覧いただけます。



どこでも、みるみるももフェスティバル！

『子どもも、大人も、これから生まれる世代もみんな笑顔で暮らせるまちにしたい』そんな思いで活動している人が、あなたの身近なところにたくさんいます。今年は、コロナ禍でも参加できるよう、来年につなげられるよう Web 開催！日進で SDGs 活動する約 60 の市民活動団体・学校・企業などが集まりました。気になる団体が見つかるかも？！
(主催：にっしんわいわいフェスティバル実行委員会・日進市)

—— わいフェス月間 ——

7月3日(土)～31日(土)

※ホームページは12月27日(月)まで
公開いたします。

ワンデイシェフ

新型コロナウイルス感染症対策のため当面の間、ワンデイシェフの喫茶とランチ及び無料のお茶の提供、ランチコンサートはお休みさせていただいております。マーケット、ギャラリーは再開しているところもあります。再開につきましては決定しだい、本館ウェブサイトで随時お知らせしていきます。

「愛歩協会の会」、「キッチンよつば」、「タンドリーバスルーム」、「キッチン絆」、「優・食チャチャ」「里まちカフェめぐみえん」はワンデイシェフを卒業されました。長年、美味しいランチを提供してくださりありがとうございました。現在、ワンデイシェフはお休み中ですが、再開に向けて少しずつ準備を進めております。今後も変わらぬご愛顧をよろしくお願いいたします。

第2,4
水曜日 オールフォーユー

毎回違った麺が味わえる麺ランチ



お休み中

●ランチ 650 円 飲み物 200 円 (食後 150 円)

土曜日 名古屋学芸大学
Canteen

管理栄養学部の学生が作るランチ



お休み中

●ランチ 500 円 飲み物 200 円

第2
日曜日 日進絆子ども食堂

地域の子どもたちと大人たちの居場所



お休み中

フードパントリー開催中！
第2日曜日 10:00～
にぎわい交流館駐車場にて
先着 30 家族

市民サロンの催し情報

手作りの品・こだわりの逸品がお買い得！
マーケット 10:00～16:00 (時間は出店者により異なる場合があります)

第1水 ワンズバス
第2火 手作りサークル PiPPI
第3水 薔薇しかない花屋 Neo

第1金 オバンドウの会
第2・4水 雑貨屋 Knit.

店主が代替わりして、
5月より新たに出發いたしました。

おいしいランチ
お休み中
ランチコンサート 12:00～13:00

市民のみなさんの力作を見に来て！
ギャラリー 8:30～17:15
(最終日は 15:00 まで)

日進市にぎわい交流館

開館時間 サロン 8:30～17:15 / 会議室 8:30～22:00

休館日 年末年始(12月28日～1月4日)

〒470-0122 愛知県日進市蟹甲町中島 277-1

※感染症対策のため、閉館時間が変更になることがあります。



電話 0561-75-6650
ファックス 0561-73-5810
電子メール nigiwai@me.ccnw.ne.jp
ウェブサイト https://shimin-kouryu.net
詳細はホームページやお電話でご確認くださいませ。



わいわい集える市民活動支援センター 日進市にぎわい交流館の情報マガジン

にぎわい NEWS

Vol. 22
2021 年



回覧

日進市にぎわい交流館
公式キャラクター
「わいわい」



[特集] 市民活動団体インタビュー

おはなし・ひなの会
おはなしトレイン
にっしん図書館サポーターズ
日進・東郷おやご劇場 ポパイ文庫
たんぽぽの会

榎本 緑さん

おはなしの
おもしろさを伝えたい！

7月は
北斗七星
ヤギとライオン
ネコの家に住んだ女の子
8月は
怖いおはなし

おはなしをたのしもう！
耳で聞く昔話は心で描く物語。

感染症対策
やります
みんな来てね！

7月・8月のおはなし会

日 時：7/10(土)、8/14(土)

11:00～

場 所：日進市立図書館

主 催：おはなし・ひなの会



「おにたちがおどろのまわりでおどりはじめました。くるみはぱっぱ、ばあくづく、おさなぎ、やあつ、おつかあかあ、ちやあるう、すってんがあ、一ぼこ、二ぼこ、三ぼこ、四ぼこ…じいさまもそれにつづいておれもたして五ぼこ。じいさまはおにともといっしょにむちゅうであけがたまでおどりつづけました」これは『こぶじいさま』のおはなしの一場面。誰もが聞いたことのある昔話だ。榎本さんが語り始めると、物語の情景が頭に思い浮かんで、どんどんおはなしの世界に入り込んでいく。語る声はとても耳に心地良い。

長年、日進を中心に読み聞かせとストーリーテリングの活動をしている榎本さんに、活動のきっかけやその思いをうかがった。



やってみようかな? から始まった

25年前、ストーリーテリングの講座を受講したことをきっかけに活動を始めた。「その頃はまだストーリーテリングがどういうものか知らなかったのですが、興味があつたし、子どもが幼稚園に通い始めて少し手が離れた時だったのでちょっとやってみようかな?と軽い気持ちでした」

子どもの頃から本や演劇が好きで、高校、大学時代は演劇部だった。ストーリーテリングは演劇と違って演じるのでなく淡々と語るもの。耳からの読書と言われ、語り手の語りから聞き手がイメージーションを広げていくものだ。

講座終了後、『いずみの会』『おはなしトレイン』に入り、その後、名古屋市天白区の『おはなしピピンの会』で活動しながら、『おはなし・ひなの会』の発足に関わった。わらべうたの学習会『たんぽぽの会』でレパートリーを広げている。また、『にっしん図書館サポーターズ』のメンバーとしても活躍している。

ストーリーテリングの楽しさがわかるまでには5年かかった。始めのうちは覚えているものをただ語るだけの感じだったのが、段々、余裕が出てくると、子どもたちは語り手の私ではなくおはなしの世界を見てるといった感覚になっていった。榎本さんが初めてそう感じたの

は相野山小で『くわすくわす』を語ったときだった。「榎本さんすごく楽しそうな顔してる」とメンバーに言われたそう。

「語りの楽しさは、聞き手とのコミュニケーション。語り手と聞き手がおはなしの世界を共有できたときに楽しさを感じます」

自然に生活の中に入り込んでいた

今までに語った作品は70余り。70もの作品を覚えるのは簡単なことではなかったはずだ。実父と同居しながら2人の子どもの子育てと活動の両立は大変だったのではないだろうか。

「その時に一番大事なものを大事にして、無理なく自分のできる範囲でやっていたので、自然と生活の中に入ってきたという感じです。ストーリーテリングばかりということもないし、家事や子育てが疎かになることはなかったですね。子どもの手が離れてからは朝起きてすぐに練習をしています。練習時間は1時間の時もあるし、20分の時もあります。そこで練習しないと練習しなくなってしまうので、毎日ここで練習するぞって決めています。毎日少しずつでもやっていたら、おはなしも覚えられます」

自分のやるべきこと、やっていることを大切にしながら活動を続けてきた。ストーリーテリングは25年の間にすっかり榎本さんの生活の中に溶け込んでいる。

人とおはなしをつなぐ架け橋に!

軽い気持ちで始めた活動だが、今では6団体に所属している。昔話をきちんと伝えることの難しさもあり、やめてしまおうかとも思った時もあった。それでも活動を続けてきた理由には、おはなしが好きで楽しいというだけでなく、「日進の子どもたちにおはなしを聞かせてあげたい!」その想いがある。



一時期、日進でストーリーテリングをやっているのは榎本さんだけとなった。「やめてしまうと日進の子どもたちが昔話を聞けなくなる。それは淋しいから頑張ろうかなと思いました」

これまで市内の小・中学校や放課後教室などに出向き、おはなし会を開いて読み聞かせやストーリーテリングを行ってきた。長い活動の中では、昔おはなしを聞いていた子どもが教員になって、「あの時、聞いていました」と小学校で再会したこともあるそうだ。

その他にも小学校で図書委員に向けての読み聞かせ講座や、夏休みの教員研修である愛知地区教育研究会学校図書部会研修会の講師も務めた。2001年にはそれまでの功績が認められ、所属する『おはなしトレイン』に愛知県社会福祉協議会より感謝状が贈られた。榎本さんの活動は、子どもだけでなく人と本やおはなしをつなぐ架け橋となっている。



おはなしのおもしろさを伝えたい!

コロナウイルスの影響により、なかなかおはなし会が開催できない状況下ではあるが、『おはなしトレイン』の月に一度の定例会では、メンバーがおすすりめ本を持ち寄ってみんなで読み合う勉強会を行い、絵本の魅力を感じながら子どもたちの記憶に残るような選書の目を磨いている。

『おはなし・ひなの会』では、今年の4月から毎月定例の『おはなし会』を感染症対策をしながら再開した。

「今は、YouTubeやSNSで、ネットを繋げばおもしろいことがエンドレスに流れてくる時代。読書して楽しむことが少なくなっていると感じます。だから、出向いておはなしを語ることがこれからどん

私たちと一緒に活動しませんか?

おはなし・ひなの会

ストーリーテリングの活動をしています。メンバー同士、覚えてきたおはなしを聞き合い、昔話やストーリーテリングの知識を深めています。

連絡先 TEL (0561)73-2403(榎本)

定例会
毎月
第3金曜日
10:00 ~ 12:00
日進市立図書館
2F会議室

おはなしトレイン

市内の小中学校・放課後教室に出向いて、おはなし会を行っています。

連絡先 TEL (0561)73-2403(榎本)

定例会
月1回
不定期
日進市立図書館

たんぽぽの会

わらべうたの勉強会をして知識を深め、広める活動をしています。小道具は手作りしています。



定例会
毎月
第3木曜日
9:30 ~ 11:30
にぎわい交流館

連絡先 TEL (0561)73-0758/(090)9912-6861(丹羽)

人形は榎本さん作。

どん大事になると思います。おもしろいを経験するまでには気に入った本との出会いと根気が必要で、本のおもしろさに目覚めるまでには時間がかかる場合もあります。これからもおはなしを語り続け、おはなしや本のおもしろさを伝えていきたい。メンバーも増えてきたので、これからもっといろいろなところでおはなし会をやりたいと思っています」

語りの生の声は耳からのスキンシップだと言われ、心を落ち着かせてくれる。読み聞かせやストーリーテリングを通して、子どもだけでなく大人も想像する楽しさを味わってほしい。今後さらにこの活動が活発になってほしいと思う。

市民活動団体のイベント情報

学用品・食品ゆづりあいの会

♥あったら助かる!もらってもらったら助かる!♥

使わなくなった学用品や家庭で余った食品をご提供いただき、必要な方におゆづりする会を開いています。中学校(制服や体操服、体育館シューズなど)、保育園・幼稚園の用品などをご提供いただくと助かります。食品は常温保存、未開封で破損がなく、消費期限まで2ヶ月以上あるものをお願いします。学用品や食品を希望される方、どんなものがあるかのぞいてみてください!

日 時: 8月22日(日) 14:00~16:30

場 所: にぎわい交流館会議室 ABC

主 催: ワンズパス (one's path)

TEL: 090-8131-1069 (ユキムラ)

メール: 2018path@gmail.com

毎月
第1水曜日
10:00 ~ 12:00
にぎわいマーケット
でも開催して
います

読み聞かせ会

♥絵本を楽しみましょう!♥

乳児、幼児向けの絵本や紙芝居を読みます。好きな絵本があったら持ってきてくださいね。

日 時: 毎月第1木曜日 10:30~11:00
(4月と1月は第2木曜日)

場 所: 岩崎台・香久山福祉会館 こどものへや

主 催: 水晶山市民の会

読み聞かせグループどんぐり

TEL: (052) 800-6601(岩崎台・香久山福祉会館)

終業式の夜はお話を楽しもう!

まかしぼなしの会

ろうそくの灯りのもと、子どもから大人まで誰もが楽しめるおはなし会です。

日 時: 7月20日(火) 19:30 ~

場 所: 日進・東郷おやこ劇場事務所
(日進市蟹甲町中屋敷 492-2)

連絡先 日進・東郷おやこ劇場 ポパイ文庫

http://oyako.littlestar.jp/

TEL (0561)72-0203

メール nissin.oyako@gmail.com

お話しの夕べ

日 時: 7月16日(金) 18:30 ~ 19:30

読書交流会

『熊』(アントン・チャーホフ)を読みましょう!

日 時: 7月31日(土) 10:00 ~

場 所: 日進市立図書館

定例会
毎月
第2火曜日
14:00 ~ 16:00
日進市立図書館

私たちは
日進市立図書館を
よくするための応援団!
会員募集

連絡先 にっしん図書館サポーターズ

TEL (052)804-6945(酒井)

(052)801-5794(近藤)

メール kon18115@mb.ccnw.ne.jp